

サハリン権太史研究会 第53回例会

# 引揚者在外事実調査票研究

## 権太引揚者を戦後日本に位置付ける

日時：2019年3月2日(土) 14:00～17:30

会場：北海道大学人文・社会科学総合研究棟(W棟) 2階 W202室

報告者(14:00～16:00 研究報告)

西崎純代(立命館大学)

「第二次世界大戦後における引揚者の職業体験  
茨城県、神奈川県、広島県の引揚者在外事実調査票分析」

木村由美(北海道大学)

「引揚者在外事実調査票の分析にみる権太大泊町の引揚げ」

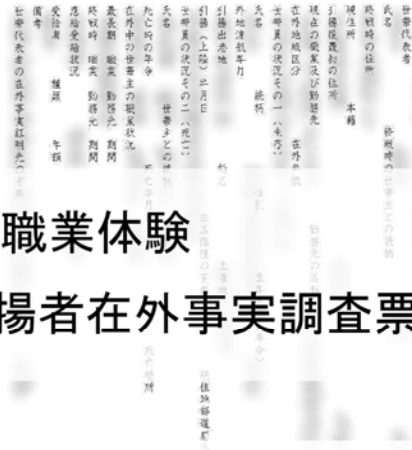
討論者(16:10～17:30 討論)

ジョナサン・ブル(北海道大学)

竹野学(北海商科大学)

スティーブン・アイビングス(京都大学)

司会：中山大將(京都大学)



主催：サハリン・権太史研究会

共催：学術研究助成基金助成金(挑戦的萌芽研究)「境界地域史への地域

情報学活用：サハリン島マイクロ歴史情報データベースの構築と応用」

北海道大学大学院文学研究科北方研究教育センター

問い合わせ先：サハリン・権太史研究会

事務担当 鈴木 su-jin@eis.hokudai.ac.jp

事前申込不要